

宮城県で被災地ママ職人化計画！  
就労支援「いっしープロジェクト(R)」から  
畳ヘリバッグ「Happy Hand」を2月15日に発売  
～ 被災地ママ職人化計画で真の就労支援を目指す ～

ヤングナイト株式会社（東京都台東区 代表取締役:木村 弥生）は、衰退する畳産業を盛り上げ、東北被災地で未だお仕事に就きにくいママさんを職人化する畳ヘリバッグブランド Anqoo(アンクー)を立ち上げます。  
その第一弾、大小コンビのサコッシュ Happy Hand 2022年2月15日より発売いたします。

URL : <http://issie.net/>



HAPPY  HAND

使う時  
作り手を思い出す…。

軽い強いたくさん入る。  
手が喜ぶバッグです。

その手は  
東北に愛を届けます。

Anqoo  
KUNIYA with ISSIE

**Anqoo の3つの特徴**

1. Happy Hand …あなたの、作り手の、両方の手が Happy になるモノづくり
2. 就労支援の枠を飛び越え、被災地ママが職人から技術継承を受けた商品
3. 畳文化の継承、存続の一役を担う商品





## Anqoo 誕生の背景



畳ヘリバッグ作家國谷氏との出会いがありました。(KUNIYA:御殿場市 代表 國谷博子)

畳ヘリバッグ作家として全国にてオーダー会を開催、納品まで 3 か月待ちと言われる人気ブランド KUNIYA (<https://kuniyabag.com/>)

オンリーワンを売りとしているため、数を追う制作はせずお客様、そして作品と対峙してモノづくりをされています。また二人の被災地支援の想いが重なりあって協業が持ち上がりました。

畳は言わずもがな JAPAN そのもの。

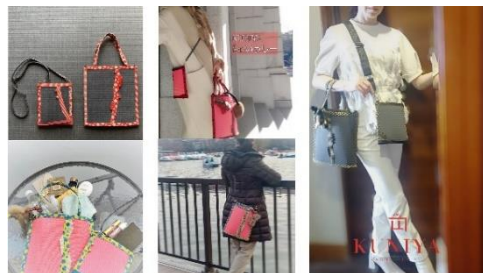
すでに KUNIYA は海外にも活躍の場を広げていますが、いっしープロジェクト®と KUNIYA がタッグを組むことで、日本文化の世界発信と被災地ママ技術指導・継承し職人化するお手伝いができます。

真の就労支援と技術継承が両立できることが新しいチーム Anqoo 誕生の原動力になりました。

二つのプロジェクトが融合することで化学反応が起き、どんどん新たな意味あるモノづくりをしていきたいと考えています。

## Happy Hand について

ちょっとそこまでのワンマイルバッグをハッピーハンドと名付けたのは？



- このバッグを持つ時、軽くてウキウキした心で貴方の手が Happy であるように。
- 心を込めてバッグをお作りする東北ママの手が Happy であるように。
- 手から手へやさしさの愛送りが続きますように。

## 【Happy Hand 製品概要】

価格:Happy Hand サコッシュ SET 22,000 円  
(太ショルダー、いっしーはオプション)

サイズ:

◆左)大 縦 27,5cm 横 25,5cm 底まち 5cm



右)小 縦 19,5cm 横 16,5cm ショルダー紐 幅 1cm

◆販売方法 :2月15日よりクラウドファンディング Creema SPRINGS

<https://www.creema-springs.jp/projects/isshiiproject> にてチャレンジ中

2月23日より大丸東京店9階「中央イベントスペース」ソーシャルプロダクツ・アワード2022 展示販売  
(~3月1日まで)

## いっしープロジェクト® ヤングナイト(株)内について

### 【会社概要】

会社名:ヤングナイト株式会社

所在地:東京都台東区下谷 1-5-6

代表者:木村 弥生

設立:2010年5月

URL:<https://issie.net/>

事業内容:画像加工・編集・いっしープロジェクト®運営



### 【お客様からのお問い合わせ先】

《問い合わせ先名称》

TEL:03-5828-0540

e-mail: [info-y@young-knight.com](mailto:info-y@young-knight.com)

担当:木村



いっしープロジェクト® ヤングナイト(株)内 は被災地にお仕事をお届けして8年になります。

Anqoo という新たな取り組みによって「いっしー®」に羽がはえるように応援ください。

